



さいじょう
文芸広場

俳句

稲井 爽 秋 選

ぬか床の息する匂ひ秋暑し
風が来て重き生まれし稲穂かな
名月や石鉋連峰一望に
だんじりの後おふ孫を追ひかけぬ

菅 正子
三好清信
青野義明

奥飛驒や軒に青青干菜並ぶ
難聴の言葉控へ目秋深し
晚鐘の余韻ひびける紅葉溪
バツサリと葱を刈り取る鋭角に

藤田ウメノ
伊藤通友
高橋和子
大森妙子
近藤佐由利

川柳

伊藤 凡々 選

バス寄贈我が人生のホームラン(西条高校へ
マイクロボス寄贈)
道前に刈り田広がる秋の暮れ
おもてなし心にしみる老いの坂
前屈の畳に遠い指の先
木犀の香りに満ちて秋祭り
敬老の母に頼った母も亡し
名月へ肩を並べる妻がいる
泣き顔を見せない友の肩を抱く

近藤忠夫
藤田ウメノ
高橋トシ子
越智幸子
薦田哲大
菅 正子
河渕カズ子
弓山鶴子

短歌

田坂 幸 選

蟹を煮て金木犀を壺にさし祭りに帰る孫達を
待つ
名は知らず見覚えのあるあの顔は祭りの日だ
け今年も見ゆる
吾が掌取り祖母の占ひし言の葉を思ひ返しぬ
当るもありて
石鉋のお山下りて湧き出づる自噴水とふ水の
尊し
何事もなかったやうな空の色稲架の朶もそろ
そろ乾く
花に酔ひ酒にほろ酔ひ思ひ出のつまりし家に
独り老いゆく
香りよく月に恋して咲くらしもおしろい花は
昼はおねんね
形見なる友の服着て墓参する暇閉づれば三味
線の音きこゆ

越智忠子
薦田哲大
森本郁子
一原晶吾
藤田ウメノ
越智幸子
伏見正子
一色早苗

俳句・川柳・短歌 作品募集

■ 作品は、読みやすい書体(楷書等)で作成し、
俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりが
なを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎
月1日までに担当課へ郵送・持参してください。
応募先

〒793-8601 明屋敷164
西条市役所 広報広聴課 広報係
TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.99 最初の三カ月の記憶

英語講座を行ったり、いろいろな人と接したりする実に楽しい仕事です。注目したい最近の活動は、私の所属する国際交流係が11月上旬に「さいじょう国際交流NEWS」という年4回発行の広報を創刊しました。市内の各施設で入手でき、西条市のホームページからも読めますから、皆さまに目を通していただくと幸いです。

仕事以外にも、多くの人々に大変お世話になっておりますから、お礼を申し上げたいと思います。皆さまのおかげで、この美しい町に大歓迎されていると感じています。

この3カ月で一番面白かった経験というと、10月に西条まつりで神戸の「楠だんじり」に参加させていただいたことです。私は前に横浜に住んでいて、お盆の時に神輿担ぎはしましたが、その神輿は西条のだんじりとはサイズも立派さもまるでくらべものにならないです。しんどかったですが、加茂川の流れの強さと寒さに対して勇気を出して川入りしたことは一生忘れられない感覚でした。これからも西条市でこのようないい思い出を作りたいと思いますし、皆さまにも国際的な体験を提供していきたいと思ひます。

最後にお伝えしたいことは、国際交流員として皆さまにお力になれるところがありましたらご遠慮なくお知らせしてください！ よろしくお願ひいたします。



▲国際交流員
ジョン・ウィーラー
さん